

ロボットテストフィールド及び国際産学官共同利用施設（ロボット）

の整備予定地福島県南相馬市において開催決定

Drone Impact Challenge Minamisoma Fukushima

開場：10:00～ 予選：12:00～ 決勝：15:00～（予定）
パイロットエントリーは、9月16日（金）より先行受付（予定）



世界で注目を集めている新しいスポーツ、FPV ドローンレース “ Drone Impact Challenge ”（ドローンインパクトチャレンジ）2016年シーズンの第3戦目を、2016年11月6日（日）にロボットテストフィールド及び国際産学官共同利用施設（ロボット）の整備予定地福島県南相馬市の「雲雀ヶ丘祭場地」にて開催します。
本会場は、千年以上も続く、国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」が行われる場所であり、日本初の試みとして、ドローンによる神旗争奪戦も予定しております。伝統×テクノロジーの融合プロジェクトをお楽しみください。
また、ドローンの操縦無料体験会やドローンによるUFOキャッチャーゲームをご用意しております。

大会概要

名 称 : Drone Impact Challenge Minamisoma Fukushima
ドローンインパクトチャレンジ 福島県南相馬市
開 催 日 : 11月6日（日） 開場 10:00 終了 17:00（予定）
※雨天・荒天決行 上記時間は天候などにより変更になる場合がございます。
会 場 : 福島県南相馬市原町区 雲雀ヶ丘祭場地
内 容 : ドローンインパクトチャレンジ公認のドローンレース選手権第3戦目
世界トップクラスのレースパイロット招待（予定）
ドローンの操縦無料体験会、ドローン神旗争奪戦、ドローンUFOキャッチャー
競技参加費 : 4,000円
観 戦 費 : 無料
主催 / 共催 : 福島県、福島県南相馬市、マジカル福島 2016 実行委員会
運 営 : FPV Robotics 株式会社 / ドローンインパクトチャレンジ実行委員会
後 援 : 復興庁、外務省、経済産業省、国土交通省、一般社団法人日本 UAS 産業振興協議会（予定）

ドローンインパクトチャレンジのFPV ドローンレースとは、レースパイロットたちが、高速で機動性に優れたレース専用のドローンを使用し、FPV（一人称視点：First Person View）にて、ドローンに搭載したカメラからの映像をリアルタイムにヘッドマウントディスプレイ等で受信して操縦します。高さ 5m ほどのパイロンやフラッグで構成する低空中コースを、最高時速 150km の中、操縦技術、判断力、体力、そして精神力の限りを尽くして、3次元で技の正確さと速さを競う競技です。

ドローンインパクトチャレンジは、昨年 11 月に日本初の FPV ドローンレースとして開催し、来場者はもちろん、テレビや新聞、雑誌、インターネットを通じて、多くの人々を熱狂の渦に巻き込みました。そして、今年 7 月には、国家戦略プロジェクトとして、秋田県仙北市において、アジア 7 カ国からトップパイロットを招き世界初の国際大会アジアカップを開催いたしました。

将来のロボット産業の 1 翼を担うドローン産業の発展に貢献すべく、本大会を盛り上げてまいります。
ぜひご期待ください。詳細は、ドローンインパクトチャレンジ オフィシャルサイトや facebook、Youtube をご覧ください。

オフィシャルサイト：<http://dichallenge.org>

facebook：<https://www.facebook.com/groups/945330178820575/>

Youtube：<https://www.youtube.com/channel/UCGBVcLMsCqkgxtdx7iIn30A>

■ 競技に関する問い合わせ先

FPV Robotics 株式会社（ドローンインパクトチャレンジ実行委員会）TEL：090-4818-2898 E-mail：info@dichallenge.org

■ 一般問い合わせ先

福島県商工労働部ロボット産業推進室 TEL：024-521-8058 E-mail：robot@pref.fukushima.lg.jp

福島県南相馬市商工労政課ロボット産業推進室 TEL：0244-24-5264 E-mail：syokorosei@city.minamisoma.jp